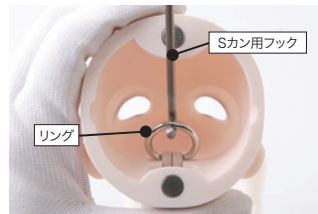
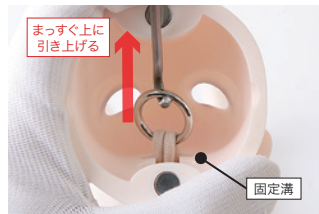


1 ヘッドパーツを取り外す

準備 Sカン用フック(※)を用意する ヘッドパーツの留め金具を引き上げる道具を用意します。



ヘッドパーツの蓋(マグネット接着)を開けて、Sカン用フックをリングにひっかけます。



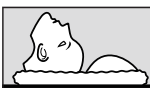
リングをまっすぐ上に引き上げて固定溝から外します。



引き上げたまま90度横にひねってヘッドパーツの縦穴に落とし込みます。



メイクに触れないように注意しながらヘッドパーツを取り外します。



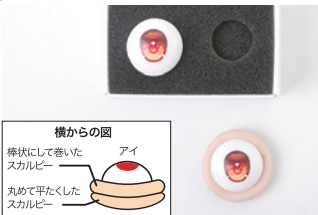
外したヘッドパーツは顔を上に向けて安定した場所に置いてください。下にタオル等やわらかい布などを敷いておくより安心です。

▲ ヘッドの付け外しは強い力が必要です。ケガや破損のないようご注意ください。

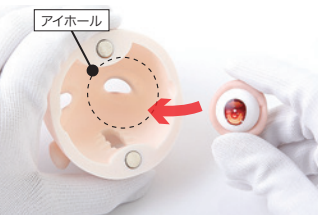
▲ メイクは摩擦で剥がれることがあります。ヘッドパーツの取扱にはご注意ください。

2 ヘッドパーツにアイを入れる

準備 スカルピー(※)を柔らかくほぐすアイの2〜3倍量くらいのスカルピーをちぎって、柔らかくなるまで指でもみほぐしておきます。



スカルピーを棒状に細く伸ばしてアイの周りに巻きつけます。残りのスカルピーを、丸く平らに伸ばしてアイの後ろに貼りつけます。



ヘッドパーツのアイホール(アイを入れるくぼみ)にアイを入れてスカルピーを軽く押しつけ、アイが落ちない程度に仮止めします。



ヘッドを正面から見ながら、後ろから指でアイを動かしてアイの位置を決めます。



位置が決まったらスカルピーを押し付けて固定します。

3 インナーを着せる



ショーツを足先から通します。



腰まで上げて履かせます。



チューブトップを開いて前からバストに合わせます。



後ろを合わせて留めます。

4 ショートパンツを履かせる



ショートパンツの前面を開き、両足を通します。



腰まで上げて履かせます。



前のファスナーをゆっくりと上げて留めます。



スナップボタンを留めます。

5 ロープベルトを通す



フリンジのついた先の方を丸め、前の左ベルトループに通します。



そのままくると後ろのベルトループ3本にベルトを通します。



ループになった方を前の右ベルトループに通します。



フリンジのついた先の方を丸めたままループに通し、ベルトを引き出して締めます。

6 キャミソールを着せる



後ろのファスナーを開きます。



腕を上あげ、上から被せるように着せていきます。



肩紐が腕の内側になるよう通します。



下まで着せ終えたら整えます。



後ろのファスナーを少しずつ上げて閉めます。

7 ガウンを着せ、ヘアゴムを手首に付ける



両腕を後ろに伸ばし、袖を通します。



そのまま肩まで着せます。



前を合わせて整えます。



右手首にヘアゴムを伸ばして通します。

8 シューズを履かせる



つま先をシューズに入れます。



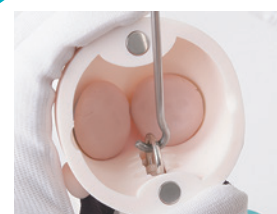
そのまま靴先まで押し込んでいきます。



踵まで押し込んで履かせます。

9 ヘッドパーツを取り付ける

準備 Sカン用フック(※)を用意する



ヘッドパーツをボディに乗せて、リングにSカン用フックを引っ掛けます。



リングをまっすぐ上に引き上げます。



そのまま90度横にひねります。



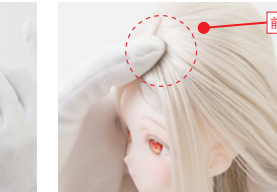
ひねったまま下ろし、ヘッドパーツの固定溝に入れて固定します。

10 ウィッグを被せる

▲ 髪を強く引くと毛が抜けて偏みの原因になります。生地を引いて被せてください。



ウィッグを軽く被せます。



前髪の生え際あたりを押さえて固定し、襟足の生地を持ちます。



そのまま襟足を引き下げて被せます。

11 ヘアピンを留める

▲ ピンでメイクを傷つけないようご注意ください。



ヘアピンを少し開き、長い方を下にして持ちます。



ウィッグを押さえ、前髪ヘアピンを差し込みます。



そのままゆっくりとピンを押し込んで留めます。



2本並べて差し込んで留めます。



トレーニング服の着せ方

⚠️ ドールはレジン素材のため、転倒により破損することがあります。作業は平らな安定した場所で行ってください。

トレーニング服を着せる場合は、「私服の着せ方」④～⑧を以下の手順で進めてください。

1 ショートパンツを履かせる



ショートパンツに両足を通します。



そのまま上まであげていきます。



腰まで上げて履かせます。

2 Tシャツを着せる



腕を上にはばしてTシャツをかぶせます。



両腕を袖に通していきます。



腕が通ったら全体を整えます。

3 ジャージを着せる



両腕を後ろにはばし、袖を通します。



そのまま肩まで着せます。



前のファスナーを合わせて整えます。

4 ソックスを履かせる



靴下を足先からかぶせます。



かかとまで履かせます。



ルーズにたるませて整えます。

5 シューズを履かせる

こちらの
シューズを
用意します。



つま先をシューズに入れます。



そのまま靴先まで押し込んでいきます。 踵まで押し込んで履かせます。



様々なポーズで
お楽しみください

対象年齢15歳以上

※対象年齢未満の方は、
保護者の方とともに取り扱いください。

「学園アイドルマスター」

篠澤 広キャストドール 取扱説明書



プロデューサーはひどい。鬼。悪魔。
そういうところが……すき。

THE IDOLM@STER™& ©Bandai Namco Entertainment Inc.

● セット内容

ドール本体(ヘッド+ボディ) … 1体 ※組み立て済み ※フェイスメイク済み

● 私服セット



- ① ガウン …… 1着
- ② キャミソール …… 1着
- ③ ショートパンツ …… 1本
- ④ ロープベルト …… 1足
- ⑤ シューズ(ジューツ風ソール) …… 1足
- ⑥ インナー …… 1個
- ⑦ ヘアゴム …… 1組

● トレーニング服セット



- ⑧ ジャージ …… 1枚
- ⑨ ショートパンツ …… 1枚
- ⑩ Tシャツ …… 1枚
- ⑪ ソックス …… 1足
- ⑫ シューズ(黒ライン) …… 1足

● アクセサリー



- ⑬ アイ 1組
- ⑭ ウィッグ 1点
- ⑮ ヘアピン 2本

● ご用意いただくもの

スカルピー(アイ固定用粘土)



ヘッドパーツにアイを装着する際に必要となります。アイの3～4倍の量を手の温度で温めるように揉み、柔らかくして使います。

※セットに付属しています(写真のものと形状が異なります)

Sカン用フック(または 太めの紐)



ヘッドパーツの取り外し・取り付けの際に必要となります。ヘッドとボディを繋いでいるSカン金具を引く時に使います。

※太めの紐をご用意いただく場合、強く引いてもちぎれにくい組み紐などのしっかりしたものをご用意ください。

● その他あると良いもの

綿素材の手袋

ドールの素材「レジン」はなめらかで滑りやすいため、綿素材の手袋があると作業がしやすくなります。

タオルなど敷布になるもの

ドール本体や外したパーツを一時的に置いておく際、タオルなどを敷いておくことで保護になり安心です。

ドールスタンド

着替え時やスタイリング時にドールが倒れて破損しないよう、スタンドで支えるとより安心です。ない場合は座らせたり寝かせたりして、ドールを安定させて着替えやスタイリングを行ってください。

⚠️ ドールは素材の特性上、経年により黄変(変色)する場合があります。長時間紫外線(日光 等)にあてると黄変が進む場合がありますのでご注意ください。



注意 (ちゅうい)

お客様へ 必ずお読みください

- 小さな部品があります。口の中に入れないでください。窒息などの危険があります。
- 誤って飲み込む危険がありますので、3歳未満のお子様には絶対に与えないでください。
- とがった部分の取り扱いにはご注意ください。

この商品に関するお問い合わせ

DOLKカスタマーサポート

商品の初期不良・破損などについては弊社カスタマーサポートまでお問い合わせください。

✉ お問い合わせフォーム



受付：24時間
対応：11:00～17:00
※土日祝・弊社休業日を除く

製造・販売元：株式会社ボーダレス ドール事業部 DOLK
〒550-0015 大阪府大阪市西区南堀江1丁目4-19 なんばスミソウビル6F

DOLK